

「時事英語研究」シラバス

学科	普通科	学年	3 年	類型	I 型	組	1 組	単位数	4
使用教科書	CNN Comprehensive Trainer 2025 (朝日出版社)								
副教材等	英単語ターゲット 1900 6 訂版 (旺文社) Vision Quest 総合英語 3rd Edition (啓林館) Next Stage 英文法・語法問題 4th Edition (桐原書店)								

1 学習の到達目標

① 最新の英語ニュースを通して、海外の様々な話題に関する英文を読み、国際的視野を広げ諸問題について考えるとともに、総合的で実践的な英語力を身に付ける。
② それぞれのトピックについて、プレゼンテーション、ディスカッション、インタビュー、ディベートなどの言語活動を取り入れることで、表現力を高め、自分の意見を積極的に発表しコミュニケーションを取ろうとする態度を身に付ける。

2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとまりごとに、下記の評価項目により、観点別評価と 100 点法の評価をする。学年末において、観点別評価を 5 段階の評定に総括する。

知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を更に深め、実際のコミュニケーションにおいて、場面や状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けているか。	(5)(6)(7)(8)(9) (10)(11)(12)
思考・判断・表現	目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で話し手や書き手の意図や考えを的確に理解したり、自分の考えや気持ちをまとめ、積極的に伝えたりしようとしているか。	(5)(6)(7)(8)(9) (10)(11)(12)
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。	(1)(2)(3)(4)(5)
評価方法	主な評価項目	
学習状況の観察	(1)ペアワークやグループワークへの参加状況 (2)教師の質問に対する応答	
課題などの提出状況	(3)週末や長期休業中に指示する課題 (4)日々のプリント	
言語活動の観察	(5)スモールトーク等の会話 (6)プレゼンテーション (7)ライティング活動	
インタビューテスト	(8)口頭テスト (9)音読テスト	
ペーパーテスト	(10)定期考査 (11)小テスト	

3 学習の計画

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い	評価 項目
一 学 期	News 1 No Longer an Afterthought	・米サッカー代表チームの男女報酬格差の解消に向けた取組について学ぶ。	(9)
	News 2 Away with the Language Barrier	・「透明翻訳ディスプレイ」の設置の目的とその影響について話し合う。	(8)(9)
	News 3 Controversial Move	・首都移転の議論が巻き起こるインドネシアの現状と直面している課題について考える。	(7)(8)
	News 4 Redefining Women's Work	・戦争が続くウクライナにおいて女性の職業選択が広がりつつある現状について学ぶ。	(6)(8)
	News 5 Using the Sea to Clear the Sky	・「カーボンニュートラル」について知り、その実現に向けての取組や今後の展望について話し合う。	(8)(9)
二 学 期	News 6 Still a Deadly Threat	・南アフリカのH I V感染に関する現状を知り、その解決のために各国ができることを考える。	(6)(8)
	News 7 Fight for Climate Justice	・バヌアツ共和国が直面する課題と気候変動がもたらす影響について考える。	(7)(8)
	News 8 Proliferating Lies	・ソーシャルメディアの普及によって引き起こしている問題と活用方法について話し合う。	(6)(8)
	News 9 Once Bitten, Twice Shy	・マダニによる健康被害とその危険性を学び、私たちができる対策について話し合う。	(7)(9)
	News 10 Knowing What It's Like	・日系アメリカ人の歴史を学び、アメリカの人種差別問題について考える。	(8)(9)
	News 11 TikTok CEO in the Hot Seat	・TikTok を規制しようとするアメリカの現状を知り、それが及ぼす影響について話し合う。	(6)(8)

三 学 期	News 12 AI Comes to Hollywood	・映画界で AI 技術が様々な面で活用されている現状を知り、今後の起こりうる課題について考える。	(7)(9)
-------------	----------------------------------	--	--------

備考 (1)(2)(3)(4)(5)(10)(11)については、全ての単元において評価項目として用いる。